



令和3年8月12日

各位

上場会社名 株式会社ナカノフドー建設
代表者 取締役社長 竹谷 紀之
(コード番号 1827 東証第1部)
問合せ先責任者 経理部長 前澤 孝
(TEL 03-6774-8587)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、令和3年5月14日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 令和4年3月期通期連結業績予想数値の修正（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	112,000	3,200	3,300	2,100	61円10銭
今回修正予想 (B)	102,000	0	100	△1,000	△29円10銭
増減額 (B-A)	△10,000	△3,200	△3,200	△3,100	
増減率 (%)	△8.9	△100.0	△97.0	—	
(ご参考)前期実績 (令和3年3月期)	116,046	1,622	1,818	369	10円75銭

2. 修正の理由

売上高につきましては、国内工事は当初予想通りに進捗しておりますが、海外においては、東南アジア各国での新型コロナウイルスの感染再拡大の影響を受け、現地当局の規制による工事現場の閉鎖、及び資材不足や感染者発生による工事中断等による工事進捗の遅延が生じており、当初予想を下回る見通しであります。

利益面につきましても、国内工事は当初予想通りに進捗しておりますが、海外においては、上記の工事進捗遅延による売上減少に加え、資材価格や労務費の高騰による大幅な工事原価の増加、また、シンガポールにおける特定の現場での仕様変更等による工事損益の悪化が認められる為、海外子会社において営業損失を計上し、連結業績においては当期純損失となる見通しとなりました。

海外では、感染症に起因する追加コスト等について、発注者側と追加工事代金の交渉をしておりますが、交渉に時間を要すると見られる為、今後進捗する工事も含め、現時点で想定し得る見積りにより、損失を計上することといたしました。

(注) 上記予想は、本資料の発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上